

日和田山・ 物見山

標 高
305/375.4m

山行実施日
2016. 1. 23

メンバー
K池 (L)
SK
S田と
H高
Y城

西武線・高麗駅発 8:50
黒尾根登山口 9:05
物見山 10:40
東屋(昼休憩) 11:20
日和田山 12:55
高麗駅着 14:40

当日の天気は雪予報。午前中は何とか持つかと思いい、降っても雪なら大丈夫とハイキングを決行。今回の山行に備え、黒尾根を下見に来たが、その登山口を発見出来ずに藪漕ぎになり、その後しっかりと踏み跡のついた登山道を発見してほっとした。下見の甲斐があり、当日は順調に黒尾根登山口へ。標識は民家の表札ほどの大きさで、奥まった狭い道なので見落としやすい。クライミングでは日和田に良く来るものの、山頂を訪れるのは4回目。まずは、黒尾根を経由して物見山へ。黒尾根は展

望は無いが人も少なく静かな山歩きができる。物見山近くになり、途中から雪が凍った箇所が出てきたのでゆっくり進む。10時40分に山頂に到着。物見山の山頂は広く開けて天気が良ければ日が射して暖かい。

本日も予報が好転し、回復してきている。ここで、軽く休憩し、日和田山途中にある東屋へ向かう。ここからの下りは軽アイゼンが必要だ。日和田といえど、降雪後の残雪が凍っている。ここまでサンダル履きだったH高さんもさすがに靴に履き替えた。舗道に出る手前で軽アイゼンをはずす。東屋はすぐそこだ。アスファルトを数分あるくと到着だ。東屋は大きなテーブルと椅子があり、雨でも心配ない。公衆トイレも隣にあるのでちょっとした宴会ができる。本日の昼食にキノコ汁を用意した。キノコ汁にすいとんを入れてボリュームもつけて熱々をみんなで頂いた。



青空も見え始め、陽だまりでポカポカだ。気が付けば、目の前にロウバイが咲いていて春らしい。ここは、展望もあり、ロウバイも見えて日和田山ではおすすめの休憩スポットだ。気が付けば1時間半も休憩(宴会)していた。春の陽気と日和田山というまったりな山歩きで、歩きも気持ちもまったりだ。皆ほろよいで、メ焙煎珈琲屋のコーヒーをドリッパして頂いた。メのコーヒーは最高に美味しかった。

ここからは、今回の一番の目的地、50山のひとつ、日和田山頂を目指す。再び山道に入りどんどん下るとすぐに山頂に到着した。展望も良く

天気予報が嘘のように遠くまで見渡せる。全員で記念撮影して目的達成。おなじみの男岩女岩へ向かう。男岩の上でしばし日向ぼっこ。今回のメンバーは全員クライミングをするので、午前中に山頂に登って午後クライミングも良かったかも、と冗談を言いながら岩場を登る人達を眺めながら下山した。天気が雪予報から晴れに変わったのんびりハイキング。下山も早く、楽しい山行だった。

